



ヒューマンハーバー

3月号 協同組合ハイコープ組合報
Vol.189 2010年(平成22年)3月12日(金)発行



◆2/3 新春経済講演会
不況よし!への挑戦「経営の神様に学んだこと」

ソブリン・リスクとは

早いもので弥生3月となりました。

先週は春本番を思わせる陽気になったと思えば、昨日3月7日夕刻から雪となり、今朝の諏訪地方は銀世界が広がっています。

経済状況も春が来たり冬に戻ったりで、年初予測した通りの経済状況で推移しています。特にドバイショックやギリシアの財政危機が伝えられ、変化の激しい年となってきました。

その中でソブリン・リスクなる聞き慣れない用語を耳にするようになりました。「ソブリン・リスク」とは国家のリスク、究極的には債券、国債の暴落リスクです。ドバイ、ギリシアと始まったソブリン・リスクの連鎖ですが、経済予測の超プロ朝倉慶氏は「やがてはイタリアやスペインの危機を経て、いづれイギリス、アメリカ、そして日本へと拡大してくることは必至と述べています。財政破綻の危機に陥ったとき日本の経済、社会はどうなるのか、また日本の財政破綻を防ぐにはと題して昨日の朝日新聞に特集記事が掲載されていました。大変リアルな表現で書かれていますのでその記事を添付しました。こんな財政状態にしてしまった日本の政治家、役人の体質も一刻も早く見直すべきですが、大変残念ながら今の政治はあてになりません。

ここは、いい時代が来ることを信じてみんなで真剣に考え、正しい経済活動、企業活動を良心を曇らせないように心して行くしかありません。

CONTENTS

巻頭	1
本部・長野地区本部共催事業報告	2
新春経済講演会レポート	
配布した記念誌読んでいただきましたか	5
新卒者就職応援プロジェクト事業	5
写真で綴る関連事業・スケジュール	6
PETIT情報・編集後記	6